Pelicanを試してみた

一日の間に全ての ギーク たち が 自分の Githubユーザーページ と Octopress ブログを導入したような気がします。皆がブログに書いた通りに、静的ブログは確かに WordPress などの従来の動的ブログ・エンジンより便利だと思います。これらブログを見ると、私も自分の Octopress ブログを立ちましょう とずっと思っています。

ですが <u>Octopress</u> は私に向いて ないかも

初めのところに Octopressの配置手順 に迷わされた。 RVM とはなに? rbenv とは何のこと?見るところ Ruby コミュニティーの発展するハイペースは既に私の想像に超えましたみたい。 彼らは Ruby の各バージョン間に互換性を持つために、バージョン管理が必要らしいで

す。同様の互換性問題が Python コミュニティーにもある ですが [1]、 Python は今のところこのようなバージョン管理の必要がないと思います [2]。

実際に迷惑したのは、私は今自由に持って遊べる Linux 環境が持っていないということ(ほしいなぁ……)。 ですが <u>RVM</u> それとも <u>rbeny</u> 両方も Unix/Linux/MacOSX しか実行できないらしいです。ギークとしたの皆は絶対に Windows つかっじゃいけないんですか?(本当かも……)。

残りは Ruby と Python の争いです。私は $\underline{\mathsf{Markdown}}$ に詳しくない、比べると $\underline{\mathsf{ReST}}$ のほうが私に向いています。それに、どっちでも $\underline{\mathsf{Pygments}}$ を依存しシンタックス・ハイライトをしているから、 Rubyist 達も少なくとも Python を入れなきゃダメみたいです。 私の好みは一切の Ruby コンポーネントを頼らず、 C 拡張もない純粋な Python の実現がほしいです。

そこから Github に Python で実現した静的ブログ・エンジンを探し始めた。 Flask の作者である mitsuhiko 氏が書いた rstblog が素晴らしいが、あんまり他人に使われていないようです。 Hyde は多く使われているけれと、ホームページにブログの感じがみえないです。最後に Pelican を見かけました。

- [1] 例えば Python 2.x と 3.x の間にあまりにも巨大なる差、それと <u>PyPy</u>、 <u>CPython</u>、 <u>Stackless</u>、 <u>Cython</u> など各実現間に微妙 な違いがあります。
- [2] はい、こっちに easy_install とか pip があります、ですがそれらはパッケージ管理、特定なPython環境を入れた後の話です。Python自身はまだ管理する必要がないです。 Python のバージョン問題も 2to3.py とか 3to2.py のようなツールで変換すればいいです、違うソフトを実行するためたくさんのPython バージョンを残る必要はないです。もしバージョンの違いが気にするなら virtualeny を使うのも構わないが、それも別のことです。

それでは Pelican にしよう

私自身にとって、 <u>Pelican</u> は <u>Octopress</u> よりいいところ:

- 純粋な Python で実現した。ですから <u>CPython</u> のほかべつの実現を使うのも心配 がない。例えばわたしは <u>PyPy</u> を使ていま す。
- 多言語。<u>Pelican</u> の原作者はフランス人らしいです。ほとんどの人はこれの必要がないと思うが……できるだけ、わたしは三つの言語で書く。
- 3. ReST。それなら Leo の

@auto-rst

を使って直接 ReST をかけます。

でも <u>Pelican</u> は <u>Octopress</u> のほど注目されていないから、一部問題があります。

- 1. pelican-import は WordPress から導入する時、日本語や中国語は問題となります。
- 2. 多言語の機能と日付、タイムゾーンなどにバ グがある。 **私は改善しています。**
- 3. テンプレートは少ない。
- 4. プラグインも少ない……

こんなに優れたツールにもっと注目されてほしい。

配置

Pelican を入れるのは簡単:

1 \$ pip install pelican

文章を ReST で書いて、

posts

フォルダーに置きます。ページを生成する:

1 \$ pelican -s settings.py

Github に送る:

- 1 \$ git commit -am "Commit message"
- 2 \$ git push

私の配置ファイル:

```
# -*- coding: utf-8 -*-
 1
 2
3 TIMEZONE = 'Asia/Tokyo'
4
5 DATE FORMATS = {
6 'en':('usa','%a, %d %b %Y'),
7 'zh':('chs','%Y-%m-%d, %a'),
     'jp':('jpn','%Y年%m月%d日(%a)'),
8
9 }
   # windows locale: http://msdn.microsoft.com/en-us/library/cd
ax410z%28VS.71%29.aspx
11 LOCALE = ['usa', 'chs', 'jpn', # windows
        'en_US', 'zh_CN', 'ja_JP'] # Unix/Linux
12
   DEFAULT LANG = 'zh'
13
14
```

```
15 SITENAME = 'Farseerfc Blog'
   AUTHOR = 'Jiachen Yang'
16
17
18
    DISQUS SITENAME = 'farseerfcgithub'
    GITHUB URL = 'https://github.com/farseerfc'
19
    SITEURL = 'http://farseerfc.github.com'
20
    TAG FEED = 'feeds/%s.atom.xml'
21
22
23
    SOCIAL = (('twitter', 'http://twitter.com/farseerfc'),
         ('github', 'https://github.com/farseerfc'),
24
         ('facebook', 'http://www.facebook.com/farseerfc'),
25
26
         ('weibo', 'http://weibo.com/farseerfc'),
         ('renren', 'http://www.renren.com/farseer'),
27
28
29
30
31
    TWITTER USERNAME = 'farseerfc'
32
33
   THEME='notmyidea'
34
    CSS FILE = "wide.css"
35
36 DEFAULT CATEGORY = 'Others'
37 OUTPUT PATH='.'
```

38 PATH = 'posts'